

# 同対事業の**証**な後始末を

2月18日、大津地裁にて、住民5人が起こした「甲良町無法放置土地裁判」で、証人尋問が行われました。川島重信氏（元大津市職員）は大津市で長年同和对策事業にかかわり、地区住民の自立促進に尽力してきた経験から同対事業本来の姿を語り、甲良町の宅地分譲事業の異常さを浮き彫りにしました。午後からは村田和久廣氏（現議会事務局長、人権主監などを歴任）が証人に立ち、元永弁護士（原告側）の尋問に対し、土地分譲の契約書は当時ほとんど作成されていなかった事実を認めざるを得ず、長期間も放置されている理由について原告側が納得できるものではありませんでした。次いで原告の西澤伸明氏は、重点的な放置土地の実態を証言。広大な土地が無法に放置されてきた背景に一握りの人を優遇してきた運動団体のゆがみがあり、過去のまちがいに正面から向き合って行政が取り組んでほしい、と強調して証言を結びました。原告・被告側合わせて約20人が傍聴しました。



町が地代未徴収のまま個人の占有を認め汚水マス、水道メーターを設置



町有地がゴミ捨て場



呉竹新駅用地とされた一角



「いわゆる幽霊地」があり処分できないでいる広大な土地



進入路のない「代替え地」

証拠写真として提出した“放置土地”（同対事業の宅地分譲等で取得）51カ所の内の一部を掲載します。

「無法放置土地裁判」原告団ニュース  
2010年2月号 連絡先：38-4949（西澤）

長浜市議  
増員選挙

# 定数1で、当選

杉本としたか候補(得票率61.3%)旧湖北町区  
井口けんいち候補・大石しげあき候補、善戦・健闘

選挙区	候補者名	得票数	得票率	当・順位	今回投票率
湖北	杉本 したか (新)	2,872	61.30%	当	66.55%
	山本 せいぞう (前議長)	1,813	38.70%	次	
高月	井口 けんいち (前町議)	1,766	32.39%	次	66.87
	浅見 かつや (前議長)	2,422	44.41%	当	
	森田よしひと (前町議)	1,265	23.20%	3	
木之本	大石 しげあき (新)	1,004	20.91%	3	71.34
	いわね 博之 (前町長)	2,600	54.14%	当	
	落合 武士 (前町議)	1,198	24.95%	次	

### 3選挙区に候補

市町合併に伴い、旧町(虎姫・湖北・高月・木之本・西浅井・余呉)ごとに定数1を争う長浜市議会議員増員選挙で、日本共産党は3選挙区で候補者を擁立し、議席獲得へ全力をあげてきました。

旧湖北町区では杉本としたか候補、旧高月町区では井口けんいち候補、旧木之本町区では大石しげあき候補を立て、選挙戦をたたかいました。

### かつてなく寄せられた住民アンケート

選挙戦では、「住民の声を届け、旧町の良さを残し長浜に広げよう」と訴え、取り組んだアンケートには多くの町民のみなさんからの願いが寄せられました。

### 党派を超えた支援広がる

また、党派をこえて「今度は共産党に」と願いを託していただいた元町議会議長や元町議などの共同も広がりました。

### 全国を励ます大きな成果

選挙結果は左の表の通り、旧湖北町で杉本としたか候補が得票率61.3%を獲得し当選。井口けんいち候補は昨年衆議院選比例票の4.4倍、大石しげあき候補は同票の3倍の票を獲得し、善戦・健闘しましたが届きませんでした。

選挙後、3候補とも「引き続き、住民のみなさんの声を日本共産党長浜市会議員団とともに議会に届け、実現にむけてがんばります。」と元気に語っていました。

### 住民の願い実現でがんばる共産党が評価

湖北町では「合併は住民が主人公、住民投票で」の運動が、高月町は若いお母さんとの「学童保育廃止計画やめて」の署名運動で願い実現、木之本町では「後期高齢者医療廃止」の署名運動が展開されたことなど、住民とともに願い実現すめる共産党への期待が高まっていたといえます。

甲良からも各選挙区にビラ配布や電話支援が展開されました。